

学 長 定 例 記 者 会 見 要 項

日 時：平成26年8月5日(火) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

発 表 事 項

1. 男女共同参画社会実現に向けた山形大学の取り組み
2. 大学生主催の体験型科学イベント「サイエンスリンク」に本学学生が参加します
3. 第7回山形大学高校生朗読コンクール本選出場者が決定
4. 「人文学部ホームカミングデー2014」を開催します
5. アフィニス夏の音楽祭 2014 山形 音楽交流プログラムを学生がプロデュースしています！

お 知 ら せ

1. アフリカ地域の農業関係者が農学部で研修を開始
2. 大学コンソーシアム山形「やまがた夜話」の開催

(参 考)

○ 次回の学長定例記者会見(予定)

日 時：平成26年9月2日(火)11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

平成26年8月5日
山形大学

男女共同参画社会実現に向けた山形大学の取り組み

山形大学では、学長のリーダーシップのもと新執行体制で、男女共同参画とワークライフバランスを積極的に推進しています。仕事と生活の両立を支援する8つの支援制度や各学部等を回っての懇談会、女性研究者裾野拡大セミナー等を展開し、地域の模範となる大学を目指しています。

山形大学は、「山形大学男女共同参画基本計画」（平成22年策定）に基づき、男女共同参画とワークライフバランス、女性研究者支援に積極的に取り組んでいます。現在、女性教員比率は13.3%（7月25日現在）で、15%の早期達成を目指しています。

以下8つの支援制度のほか、教職員の声を聞く懇談会や、女性研究者の裾野を拡大するための女子高校生・大学生対象のセミナー（理・工・農学部）を実施しています。特に理工系学部の女性教員比率は、5.0%（7月25日現在）と低い状況にあるため、今年度、理学部では、山形西高等学校の1年生希望者を招き9月1日（月）にセミナーを開催します。農学部は8月3日に実施し、工学部は11月に実施予定です。



7月30日学長と教職員との懇談会



平成25年度農学部でのセミナー

<支援制度>

1. 研究継続支援員制度
2. 学会参加時の保育支援制度
3. 小白川キャンパス保育所のびのび新設
4. 託児サポーター制度（学童一時預かり）
5. 巡回相談員制度
6. 女性研究者支援メンター制度
7. ユビキタス・ワーキング・システム
8. 女性研究者へのノートパソコン貸出

（お問合せ先）

男女共同参画推進室 准教授 木村 松子

電話 023-628-4937

y-danjo@jm.kj.yamagata-u.ac.jp



NEWS LETTER

No.15
2014

男女共同参画を推進し、ダイバーシティを目指します



学長 小山清人

山形大学は、男女共同参画社会実現のために大学が担うべき役割と責任を自覚し、平成21年1月「山形大学男女共同参画推進宣言」を発表、平成22年6月には「山形大学男女共同参画基本計画」を策定して、全学をあげた男女共同参画の推進と、それを可能にするためのワークライフバランスの実現に取り組んで参りました。

平成26年4月、私が学長となり新執行体制に変わりましたが、男女共同参画は喫緊の課題であり、組織の多様性（ダイバーシティ）実現に向けた重要な要素であると認識しております。今後の6年間は、「山形大学男女共同参画基本計画」の後半期となり、平成31年度には、10ヶ年に渡る本基本計画の期間終了を迎えます。基本計画に示す目標の達成に向けて、学長自ら先頭に立って引き続き努力していく所存です。

山形大学は本学の学生及び教職員が性別にかかわらず、あらゆる活動において個性と能力を発揮できるよう具体的な施策の推進に一層努力して参りますので、どうぞ今後とも皆様の温かいご理解とご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

学長のリーダーシップと新体制のもと、ワークライフバランスを推進します



男女共同参画推進室長 阿部宏慈

平成21年1月の第1回男女共同参画シンポジウムで「山形大学男女共同参画推進宣言」が発表され、2月に男女共同参画推進室が設置されました。今年2月で5年が経過しましたが、この間、「山形ワークライフバランス・イノベーション」を掲げ、精力的に男女共同参画、女性研究者支援の基盤整備が行われてきました。今後、それを維持すると共に、女性研究者比率の向上をはじめとして残された課題やさらなる課題の解決に向けて、具体的な業務を確実に実施し推進して参ります。女性をはじめ様々な方々の声や意見を寄せていただきたく、今後ともよろしくお願いいたします。

小白川キャンパス保育所のびのびスタート

第1回入所式開催 4月1日(火)

4組の親子を迎えて、第1回入所式が行われました。阿部宏慈所長の挨拶に続いて、黒木正美主任保育士から、緑豊かな環境を活かし、のびのびとした保育で豊かな心を育てたいという挨拶がありました。

1週間の慣らし保育の後、通常の保育が始まりました。午前中は、自由遊びや散歩を含め、工夫された屋外活動が行われています。

入所児を常時受付

年度途中の異動にも対応するため、常時、入所を受け付けています。詳しくは、裏面記載の男女共同参画推進室のホームページをご覧ください。



入所式・所長挨拶(4月)



「これからお散歩に行ってきます」(5月)



皆でひまわりと枝豆の種まき(6月)

— 第11回男女共同参画推進委員会開催(5月9日) —

平成26年度各種支援制度スタート。

今年度から、女性研究者限定だった支援制度のほとんどが男性も利用できるようになりました。

1. 研究継続支援員制度(改正)

- 利用対象者：育児・介護期等の男女研究者
- 主な内容：研究・教育業務の補助を行う支援員の雇用支援

2. 学会参加時の保育支援制度(改正)

- 利用対象者：男女研究者(大学院生等含む)
- 主な内容：国内外の学会等へ参加するための託児経費の補助

3. 小白川キャンパス保育所のびのび(新設)

- 利用対象者：教職員・学生・ポスドク・一般
- 主な内容：0歳児からの基本保育(延長保育)・一時保育

4. 託児サポーター制度(学童一時預かり)(改正)

- 利用対象者：教職員・学生・ポスドク
- 主な内容：平日の13:00～19:00までの小学生の一時預かり

5. 巡回相談員制度

- 利用対象者：教職員・大学院生・ポスドク
- 主な内容：仕事と生活の両立に関する相談や要望の聞き取り

6. 女性研究者支援メンター制度

- 利用対象者：女性の若手研究者・新任者
- 主な内容：メンター教員による研究やワークライフバランス相談

7. ユビキタス・ワーキング・システム

- 利用対象者：育児・介護期等の教職員
- 主な内容：インターネットを通じて学外から一部アクセス可能

8. 女性研究者へのノートパソコン貸し出し

- 利用対象者：育児・介護期等の女性研究者
- 主な内容：ノートパソコン・Webカメラ貸出(1年間)

平成26年度の推進体制 平成26年4月1日現在

| | | | | | | |
|-------------|--------------|---------|---------|-----------|----------|-----------|
| 男女共同参画推進委員会 | 学長 | 小山 清 人 | 理学部 | 大西 彰 正 | 農学部 | 夏 賀 元 康 |
| | 理事 | 阿 部 宏 慈 | | 井 深 章 子 | | 木 村 直 子 |
| | 理事・副学長付きスタッフ | 河 野 銀 子 | 医学部 | 細 谷 た き 子 | 基盤教育院 | 渡 辺 絵 理 子 |
| | 人文学部 | 國 方 敬 司 | | 鈴 木 匡 子 | 総務部 | 黒 沼 毅 |
| | | | 赤 倉 泉 | 工学部 | 兒 玉 直 樹 | 企画部 |
| | 地域教育文化学部 | 小 田 隆 治 | 八 塚 京 子 | | 保健管理センター | 富 樫 整 |
| | | 河 野 銀 子 | | | | |

協議事項

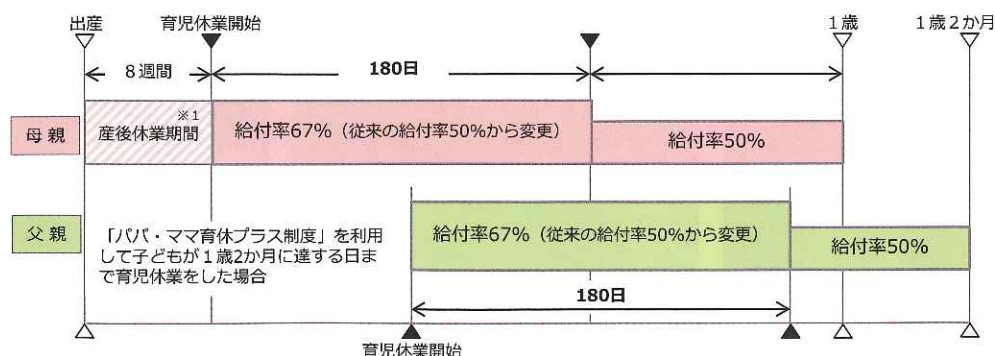
- 1 平成26年度事業計画について
- 2 男女共同参画基本計画に関する各部局の年度評価及び計画の見直しについて
- 3 山形大学女性教員比率の推移と今後の対策について
- 4 「男女共同参画に係るアンケート」の実施について
- 5 その他

全教職員・大学院生のみなさまへ
男女共同参画に係るアンケートの
ご協力をお願いします。(7月実施)

育児休業給付金支給率の引き上げ

(平成26年4月1日以降に開始する育児休業から)

男女ともに育児休業を取得していくことを促進するため、雇用保険法が改正され、4月1日から育児休業給付金の支給率が引き上げとなりました。育児休業を開始してから180日目までは、休業開始前の賃金の67%、181日目からは、従来通り50%が支給されます。パパママ2人で育児休業を取得していませんか？



平成26年度山形大学男女共同参画セミナーを開催

日本初の国際女性ジャーナリスト平松昌子氏からのメッセージ 「女性の平等、安全そして豊かな将来のために国際社会で活躍してほしい」

80歳を超える今でも国際舞台で活躍されている平松昌子氏（日本BPW連合会理事・国連NGO国内婦人委員会副委員長）を講師に迎え、「今、世界の女性は～国連女性の地位委員会から～」と題して、男女共同参画セミナーを開催しました。

今年3月14日に、ニューヨーク国連本部で開催された国連女性の地位委員会（CSW）で、日本政府国連代表部とNGO共催のサイドイベント「自然災害のリスク削減と女性のエンパワーメント」を開催し、東日本大震災からの教訓や災害のリスク削減のカギ、少女のエンパワーメントについて提言し、参加者からの強い共感が得られたということです。

また、ベトナム戦争を取材した経験から、武力紛争と自然災害の被害には共通点があり、女性の人権が無視される事例が起きやすいこと、人間としての尊厳を守ることの重要性が強調されました。

後半は、特別ゲストで、日本の女性リーダー育成に携わる厚子・東光・フィッシュ氏（フィッシュファミリー財団理事、2013年ホワイトハウス「変革のチャンピオン」賞受賞、ボストン在住）も加わっていただき、参加者とのフリートークが行われました。

ゲストのお2人から学生たちに、世界を舞台に挑戦してほしいとの熱いメッセージが述べられました。



平松昌子氏 講演



フリーディスカッション



学生との質疑応答

介護セミナー実施「仕事と介護の両立のために知っておきたいポイント」

多くの方が迎える親の介護。できるだけ幸せな老いを過ごしてほしいと願いつつも、責任ある仕事との両立は困難です。山形県立保健医療大学の理学療法学科講師で理学療法士、社会福祉士、主任介護支援専門員でもある丹野克子氏を迎え、両立のポイントを伺いました。介護状態を受け入れることは難しく、どんな人も否定から始まり、拒絶に進むこともあるが、受容できるようになると、介護する側もされる側も安定してくるということでした。そのためには、介護者自身が閉じこもらないこと、支援とつながること、人・物・制度の介護環境を整えることなど、具体的な紹介がありました。

事前に寄せられた質問の中に、「誤嚥性肺炎の予防と食事内容について」「アルツハイマー病を進行させない運動は」「認知症で施設にいる母に会いに行く度に帰りたいと言って泣かれるがどうしたらよいか」などがあり、一つ一つ丁寧な説明がありました。



第1回ランチミーティング開催

仕事と生活のバランス（ワークライフバランス）に関する情報交換や学部・分野・職域を超えたネットワーク作りの場となっているランチミーティングです。今年度1回目は「新任者と語るワークライフバランス」と題し、2人の方から話題提供していただきました。夫婦とも他県出身で祖父母も働いているため、子どもの体調が悪くてもすぐに祖父母に頼ることはできないことを覚悟し、日頃からどうするか2人で話し合うようにしている、という紹介がありました。育児中の研究者からは、子どもとの時間作りに苦労しているという話がありました。



次世代育成支援対策推進法に基づく山形大学の行動計画

（平成23年4月1日～27年3月31日）の最終年度

- 目標1 育児休業の取得 男性職員…1人以上取得
女性職員…取得率80%以上
- 目標2 子の看護のための特別休暇の取得（1日又は1時間単位で取得できる）の広報に努める。
- 目標3 夏季・年末年始の計画休暇（一斉休業）の長期化、休養の推奨、効果的な年次有給休暇の取得促進。（今年度改正）

職場環境改善のチャンスとして取り組みます。

— 阿部 未央 先生

人文学部 准教授

お子様を連れて在外研究中の阿部先生から、現地の様子を伺いました。

◎在外研究に行かれた経緯は?

山形大学のYU海外研究グローイングアッププログラムにより、オックスフォード大学にて在外研究をする機会を得ました。2014年4月から半年間イギリスに滞在しています。夫は日本での仕事があるため一緒に行くことができませんでしたが、2人の娘たちは本人たちの希望もあり一緒に行くことにしました。

◎イギリスでの生活はどうか。

私は大学へ、娘たちはロンドン日本人学校に通っています。自宅は彼女たちの通学を考えて、日本人学校から徒歩圏内のところに決めました。大学へは電車で1時間くらいです。自宅の周りには同じ年の日本人の友だちがたくさん住んでおり、学校帰りに友だち宅へしょっちゅう遊びにいっています。お迎えがてらママたちから買い物情報を聞き、相談にのってもらいあるいは助けてもらえるので、困ったことがあってもすぐに解決することができています。

◎日本と比べてどうですか。

日本にいるときは子どもの部活や習い事が忙しいこともあり、家族ぐるみで夕食を食べに行く余裕がほと

んどなかったのですが、ロンドンでは友だち家族とご飯を食べに行くこともあります。お酒が飲めて食事ができるイギリスの「パブ」は便利です。イギリス版「居酒屋」みたいな存在でしょうか。パブはロンドンのそこかしこにあり、外で立ち話をしながらビールを軽く一杯という時も、子ども連れでゆっくりおしゃべりしながら食事をという時にも利用できます。今の時期は日が沈むのが午後10時!と遅いので、外のテラスで心地よい風にふかれながら子供たちはバーガーやカラマリを食べ、大人たちはビールを飲むことができます。たいていどのパブにもある大きなテレビスクリーンに映しだされるサッカー中継に人々は盛り上がっています(ということはイギリス版「スポーツバー」の方が正確なのかも?)。しかもこの原稿を書いている間はワールドカップの真っ最中なので、白地に赤十字の旗が目立ちます。

◎現地の方との交流はありますか。

イギリスに来たからには娘たちにも現地交流をと思い、親子で近所の教会のテニスクラブに参加しています。そこはこじんまりした地元のクラブで現在私たち以外は日本人がいないというなか、娘は英語がほとんどわからないのですが、得意なテニスを通して楽しんで参加しているようです。先日、帰り際に娘が男の子から「手を出して」と言われて手を出したところ、チュッとキスされたようで(残念ながら私

は目撃していないのですが)文化の違いを含めドキドキ、ニコニコしていました。

◎お子様を連れての在外研究に不安はありましたか。

渡英前は、子どもがイギリスの生活に慣れるかどうか、子どもがいることで様々な制約があるのではないかと心配していました。1人での渡英と家族との渡英は、住む場所や生活スタイル含めかなり違ったものになります。それぞれの長所・短所はありますが、特に外国という全く別の新しいコミュニティに子供たちが一緒に参加してくれることは人々の信頼を得やすくその後の会話もスムーズであるような気がします。大学関係者ではないイギリスのママたちと話す機会が得られることも、私の労働法の研究を進めるうえでプラスです。食事をシェアできるだけでなく、家族のメンバーがそばにいてくれることは日本同様心のよりどころにもなっています。



ビッグベン



最高裁判所前にて

資生堂女性研究者サイエンスグラント3年連続受賞!

自然科学分野において指導的役割を担う女性研究者の育成を目的とした上記賞を山形大学の女性研究者が3年連続で受賞しました。



授賞式(6月13日)宮 瑾 特任助教

| 年度 | 氏名 | 所属(受賞当時) | 研究内容 |
|------|----------|-----------|---|
| 26年度 | 宮 瑾 特任助教 | 大学院理工学研究科 | 【高分子科学】 眼内レンズへ応用可能なスマートゲル材料の開発(透明度を制御できる形状記憶ゲルの開発と眼内レンズへの応用) |
| 25年度 | 帯刀 陽子 助教 | 大学院理工学研究科 | 【物性化学】 動的自己活性化ナノコイルスキャホールドの創製とその機能評価(再生医療に用いる細胞を機能させるナノ材料の開発) |
| 24年度 | 恩田 弥生 助教 | 農学部 | 植物細胞・エネルギー代謝の細胞内分配機構の解明(光を利用したエネルギー生産の仕組みを明らかにする) |

Information

女性研究者裾野拡大セミナー(農学部)

- ◎日時: 8月3日(日)
- ◎場所: 農学部302教室
- ◎内容: 女子高校生対象の講話やフリートーク

8月3日(日)

Information

女性研究者裾野拡大セミナー(理学部)

- ◎日時: 9月1日(月)
- ◎場所: 理学部1号館
- ◎内容: 女子高校生対象の理学部各学科紹介

9月1日(月)

編集後記/4月から小白川キャンパス保育所の保育が始まりました。1年後、全体的な評価と改善を行います。新学長・室長のもと、男女共同参画推進委員会および推進室もスタートしました。今後とも率直なご意見等をお願い申し上げます。(2014年7月)



山形大学男女共同参画推進室

〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12
 TEL 023-628-4937/4938/4939
 E-mail y-danjo@jm.kj.yamagata-u.ac.jp
 http://www.yamagata-u.ac.jp/kenkyu/danjo/

平成26年8月5日
山形大学

大学生主催の体験型科学イベント「サイエンスリンク」に本学学生が参加します

山形大学SCITAセンターの学生スタッフ5名が、8月16日、17日に日本科学未来館(東京)で開催される大学生主催の体験型科学イベント「第5回サイエンスリンク」のイベントに招待され、「ぷよぷよ芳香剤をつくってみよう!」を出展します。

◆第5回サイエンスリンクイベント

○概要：このイベントは、科学をわかりやすく伝える活動(サイエンスコミュニケーション活動)を行っている学生主体の団体が集まり、合同で開催するイベントです。今回は、20団体が出展します。

イベントの内容は、「実験ブース」「工作ブース」「ワークショップ」「サイエンスショー」など、各団体の得意とする方法で、みなさんに「体感」してもらえるような企画をたくさん用意しています。

○テーマ：～カガクの星をつなげよう～

○主催：サイエンスリンク事務局

○日程：平成26年8月16日(土)、17日(日)

○場所：東京都江東区青海 日本科学未来館

○参加者：理学部 3年 大友 秀一
 // 3年 飯岡 淳
 工学部 3年 関口 理希
 農学部 2年 鈴木 遼
 理学部 1年 須藤良太郎

○出展：ぷよぷよ芳香剤をつくってみよう!

材料は、吸水性ポリマー、アロマオイル、水、絵の具、プリンカップ。
100～1000倍もの重さの水を吸収する「吸水性ポリマー」の性質を利用して、アロマオイルを薄めた色水を保水させ、蒸発を防ぐことで香りを長持ちさせます。

(お問合せ先)
山形大学理学部
教授 栗山 恭直
電話023-628-4506

大学生主催



サイエンスリンク



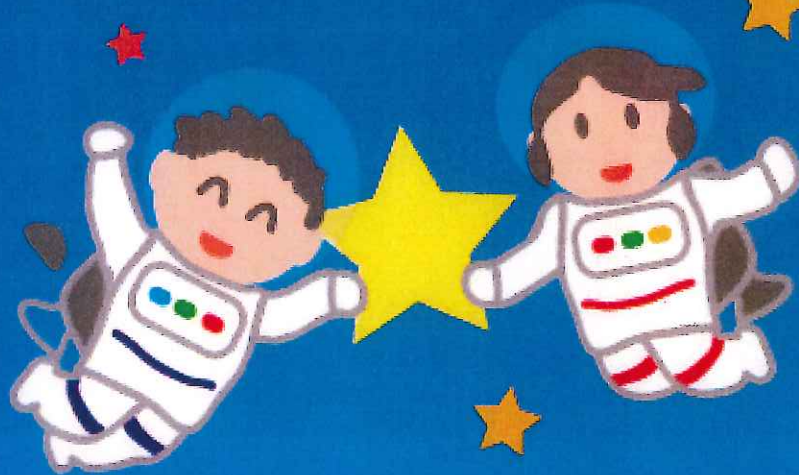
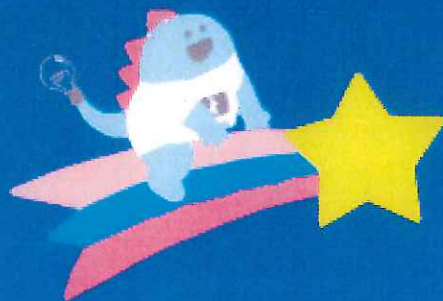
カガクの星をつなげよう



子どもから大人まで楽しめる

わくわくドキドキ のカガクじっけん・工作がいっぱい!!

サイエンスショーもあるよ!



詳しくは Web で検索!!

サイエンスリンク

検索

Web サイト : <http://sc-link.net/>
お問い合わせ : info@sc-link.net

★ 子供レポーター募集!!

サイエンスリンクに来て大学生・高校生のお兄さんお姉さんにインタビューしてみよう!!
キミの記事がWebサイトなどに載るかも...!?
詳しくはWebをチェック!!
(8/9締め切り抽選あり)

2014年

8月16日(土), 17日(日) 10:00 ~ 17:00

受付終了 16:30

場所 : **日本科学未来館** (お台場)

入場 : **無料**※ **アクセス**

主催 : サイエンスリンク事務局
後援 : 東京都教育委員会
NPO法人 ガリレオ工房
協力 : 日本科学未来館

出版 :
お茶の水女子大学 環境科学倶楽部
東海大学 Supporting Science Experiment
東海大学 演劇開発サークル D.E.I.S
東京大学 サイエンスコミュニケーションサークル CAST
東京理科大学 サイエンスコミュニケーションサークル chibi lab.
長岡技術科学大学 Technical Education Circle
東工大 サイエンステック / 東工大 BCS
早稲田大学 理工屋連絡会 / 立命館大学 ライフサイエンス研究会
日本大学科学実験サークル EBI
川口市立川口総合高等学校 科学部 / 三郷田学園中学・高等学校 科学クラブ
都立産業技術高等専門学校 ロボカップ研究部

新交通ゆりかもめ「船の科学館駅」下車、徒歩約5分
東京臨海高速鉄道りんかい線「東京テレポート」下車、徒歩約15分
(詳しくは日本科学未来館のウェブページをご覧ください。)



ポスターデザイン : 小原 広直
ロゴデザイン : 加藤 広直
キャラクターデザイン : 平野 健

Workshop Available For Youth Education
国立青少年教育振興機構
「子どもゆめ基金助成活動」

※事前申し込みの必要はございません。
※日本科学未来館で開催されている常設展と企画展への入場は別途料金がかかります。

他多数

第5回 サイエンスリンク ～カガクの星をつなげよう～



ツイート

フォローする

サイエンスリンク 2月14日

@ScienceLink
大学生はテスト期間中の人が多いですが、昨夜も運営事務局はskype上でぞっくり最善会議をしました!

30分くらいで会議は終わりましたが、当日に向けてやる事が増えました...汗

夏休みに入り次第、最後の仕上げをして行きます!!

サイエンスリンク 7月25日
@ScienceLink

今回は日本科学未来館と協力して「おや??こ広場」という会場の常設展示に、大学生が作った実験キットが8/16,17のみ登場します!

実験ブースだけでなく、ぜひ他の階にある日本科学未来館の常設展示に足を運んでみてくださいね!!

お楽しみに!

@ScienceLinkさん宛にツイートする

大学生主催! 体験型科学イベント開催!

2012年夏から続くサイエンスリンク。今年の夏で第5回を迎えます!

会場は、もちろん東京、お台場
日本科学未来館!!

そして**入場・体験は無料!**

工作、ショー、ロボットなどもりたくさん。

ここの夏の思い出はなにかな?
友だちも誘って遊びにこよう!

なんと、今回は...
子どもレポーターを募集します!
(応募締切: 8/9)

きみの記事がWebにのっちゃうかも!? サイエンスリンクに来て記者に挑戦してみよう!
すてきな**プレゼント**がもらえます!!

★**企画内容**ページが公開されました。★ **←NEW!!**

<サイエンスリンクとは...?>
普段から科学イベントを実施している学生が集結し、それぞれの団体の得意とする方法で、科学のおもしろさを皆さんにお届けします!
くわしくはコチラ

※日本科学未来館の常設展や企画展をご覧になる場合は別途入場料が必要です



子どもレポーター
募集! 詳しくはコチラ

イベント詳細

日程:

2014年 8月 16(土)・17日(日)
10:00~17:00(16:30受付終了)

場所:

日本科学未来館

料金:

入場・体験 無料 ※事前申し込み不要
(子どもレポーターに参加希望の方は、8/9までの申し込みが必要です。)

主催:

サイエンスリンク事務局

後援:

東京都教育委員会
NPO法人 ガリレオ工房

協力:

日本科学未来館

出展:

お茶の水女子大学 環境科学倶楽部
東海大学 Supporting Science Experiment
東海大学 実験開発サークル D.E.I.S
東京大学 サイエンスコミュニケーションサークル CAST
東京理科大学 chibi lab.
東工大 ScienceTechno
東工大 BioCreativeStaff
早稲田大学 理工展連絡会 **←NEW!!**
立命館大学ライフサイエンス研究会
科学実験サークルEBI **←NEW!!**
長岡技術科学Technical Education Circle **←NEW!!**
立教大学 立教理工工房
川口市立川口総合高等学校 科学部
トキワ松学園中学・高等学校 理科部
三輪学園高等学校 科学クラブ
巢鴨学園 化学班
都立富士高校 **←NEW!!**
東京都立戸山高等学校 SSH 有志 Blue Duck **←NEW!!**
都立産業技術高等専門学校 ロボカップ研究部 **←NEW!!**
山形大学SCITAセンター学生スタッフ **←NEW!!**

続々新情報が掲載!! お楽しみに

会場アクセス

「船の科学館駅」下車、徒歩約5分
「テレコムセンター駅」下車、徒歩約15分
(詳しくは、日本科学未来館のウェブページをご覧ください。)





山形大学 SCITAセンター

Science for Tomorrow in our Area

SCITAセンターとは

山形大学 SCITA センターは、理科学習の普及活動を促進するための本学独自のプロジェクトである「やまがた未来科学プロジェクト」に基づいて、科学的思考能力を備えた将来の山形あるいは日本を支える人材を育成する目的で設置されました。「市民が理科好きになれる山形モデル」として、子供から大人までさまざまな企画を通して山形県をはじめ近隣の地域の皆さんにおもしろいサイエンスや本格的な実験に触れる場を提供しています。

SCITA LAB

約60名分の実験スペースがあり、イベントの準備もここでを行います。



ミーティングルーム

科学に関する資料やおもちゃが揃っており、SCITAセンターに来た人たちに楽しんでいただけます。

▼今年度学生スタッフ



学生スタッフ

SCITAセンター学生スタッフは、学生約60名で構成されています。山形県内・県外で開かれるイベントにおいてブースを出店し、そこで自宅に持ち帰ることのできる理科実験を提供しています。そのほか、加茂水族館から頂いたクラゲや、エンゼルフィッシュ、カメといった生物、透明標本などのSCITAセンター内の常設展示も行っています。SCITAセンター学生スタッフは地域の皆さんに科学の楽しさを伝えるために活動しています。

平成25年度活動記録

- 5月19日 さくらんぼテレビイベント
- 6月22日 日本一さくらんぼ祭り
- 7月6日等 土曜の科学 (3回)
- 7月27日 イオンモール三川
- 8月10日 青少年のための科学の祭典
- 9月1日 日本一の芋煮会
- 9月21日 科学で東北を盛り上げ隊! @石巻
- 9月29日 科学・理科実験教室 in東京
- 10月26・27日 やまがた環境展
- 11月3日 博物館の日
- 11月4日 老人ホーム訪問
- 2月9日 科学で東北を盛り上げ隊! @石巻

今年度の来場者数
3500人超えました!!

日本一の芋煮会
ステージ：実験カーダンス



科学で東北を盛り上げ隊! @石巻
ブース：ウォーターフラワー





実験紹介



私たちがイベントで行った実験の方法・原理を紹介します。

ふよふよ芳香剤

概要

この実験では、吸水性ポリマーの性質を使用して、芳香剤を作ります。

材料

| | | | |
|----------|------|------|------|
| ・吸水性ポリマー | 0.3g | ・水 | 35ml |
| ・アロマオイル | 5滴 | ・絵の具 | 少量 |
| ・プリンカップ | 1個 | | |

使用する道具

| | |
|-------|-------|
| ・スポイト | ・ゴム手袋 |
| ・ゴーグル | ・割りばし |



原理説明

この芳香剤を作る際に使用する「吸水性ポリマー」は、自分の100~1000倍もの重さの水を吸収します。その性質を利用してアロマオイルを薄めた色水を保水させ、蒸発を防ぐことで香りを長持ちさせます。

作り方

- ① ゴーグルとゴム手袋をつける。
- ② プリンカップに水を入れる。
- ③ カップに好きな色の絵の具を入れて色水を作る。
- ④ カップにアロマオイルを入れる。
- ⑤ カップに吸水性ポリマーを入れる。
- ⑥ 割りばしでかき混ぜ、ジェル状になったら完成。

注意点

- ◆ 絶対に食べないで下さい。
- ◆ 吸水性ポリマーが目に入ると危険ですので実験ではゴーグルをつけてください。目に入った場合は大量の水ですぐに流して下さい。
- ◆ アロマオイルが手に着くと匂いが落ちにくいのでゴム手袋の着用をお勧めします。
- ◆ 流しには絶対に流さないでください。吸水性ポリマーが膨張し詰まりの原因になります。

カラフルカプセル

概要

一般的に人工イクラと呼ばれているものに絵の具で色を付けたものです。インテリアとして楽しめます。

材料

| | |
|------------------|-------|
| ・1%アルギン酸ナトリウム水溶液 | 30ml |
| ・1%乳酸カルシウム水溶液 | 100ml |
| ・絵の具 | 適量 |

使用する道具

| | |
|-------|------|
| ・スポイト | ・小瓶 |
| ・スプーン | ・コップ |



原理説明

アルギン酸ナトリウムを溶かした水にカルシウムイオンを加えると、ゼリーのように固まります。これを「ゲル化」と言います。

作り方

- ① アルギン酸ナトリウム水溶液に絵の具で色を付ける。
- ② アルギン酸ナトリウム水溶液をスポイトでとり、乳酸カルシウム水溶液に1滴ずつたらす。
- ③ カラフルカプセルをスプーンで小瓶に移し、水を入れ、空気が入らないように気を付けてふたを閉めて完成。

しゅわしゅわ入浴剤

概要

入浴剤にはいくつかの種類がありますが、今回紹介するのは固形の入浴剤です。家庭にあるものを使って作ります。

材料

| | | | |
|---------|-----|-------|------|
| ・重曹 | 25g | ・クエン酸 | 20g |
| ・エタノール | 10滴 | ・食紅 | 0.1g |
| ・アロマオイル | 3滴 | | |

使用する道具

| | | |
|-------|--------|-------|
| ・紙コップ | ・割りばし | ・ゴム手袋 |
| ・スポイト | ・ビニール袋 | |

原理説明

入浴剤の材料を水に溶かすと、重曹は「アルカリ性」に、クエン酸は「酸性」になります。「アルカリ性」と「酸性」が混ざると『中和反応』がおきます。重曹とクエン酸が起こす『中和反応』では二酸化炭素が発生するので、入浴剤を水に入れると泡が出てくるのです。

作り方

- ① 紙コップの中に重曹とクエン酸を入れ、ダマがなくなるように割りばしでかき混ぜる。
- ② 紙コップに食紅とアロマオイルを入れ、かき混ぜて色と香りをつける。
- ③ 紙コップにスポイトを使ってエタノールを少しずつ入れる。エタノールの量は、湿度や温度によって変わるので、手で押し固められるくらいになるように量を調整する。時々手で触って確認すると良い。
- ④ ③で出来たものをビニール袋に入れて包み、丸い形に握って押し固めれば完成。



注意点

- ◆ 絶対に食べないで下さい。
- ◆ アレルギーがあるなど、肌が弱い方は使用を控えて下さい。
- ◆ 実験を始める前にゴム手袋を着用して下さい。



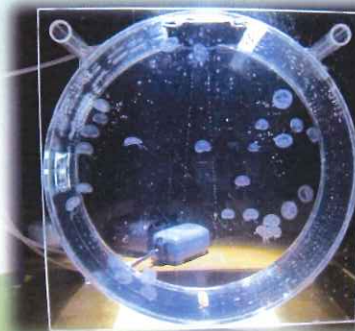
生き物紹介



SCITAセンターでは、ミズクラゲ、エンゼルフィッシュ、ドジョウ、ミドリガメ、キンギョを飼育し、訪れた子供たちに見て楽しんでもらっています。

今回は、SCITAセンターの生き物の中で、看板ともいえるミズクラゲの紹介をしたいと思います。

ミズクラゲは、世界各地の海に生息する一般的なクラゲです。他のクラゲよりも頑丈な体を持ち、設備さえ整えてしまえば比較的飼いやすい種類です。SCITAセンターでは、丸型水槽を用いて、エアープンプで水流を起こして飼育しています。また、クラゲの生活環の中でのポリプと呼ばれる幼体も別水槽で飼育しており、成体が死んでしまった時に成長させていつでもミズクラゲを見られるようにしています。



◀ 丸型水槽

クラゲは自力で泳ぎ続けることが出来ないため、水流を起こす必要があります。この水槽は、側面からエアールを出して円状の水流を起こし、クラゲが沈むのを防ぎます。

▼ ミズクラゲ



▲ エンゼルフィッシュ

活 動 の 成 果

私たちは、活動の一環としてイベント毎にアンケートをとり、参加者の実験の満足度や科学の普及具合を調べています。これらの調査はSCITAセンターの存在意義としての調査以外に、活動の成果を視覚化することでスタッフのモチベーション上昇に役立てます。

アンケート結果より、特に今回は平成24年度と平成25年度のアンケート結果における普及具合の差をみてみました。山形市のイベントにおけるアンケートで、項目「このような実験に参加したことがあるか」において「ある」と回答した子どもの割合の平均が24年度で26%、25年度で40%と14%上昇したことが分かりました。これは私たちの活動の中心である山形市において、以前より多くの子ども達が科学実験の体験に面白さを感じ、来てくださっているためと思われます。私たちはこの結果を「科学の普及に成功している」としました。

また、震災復興祈願として宮城県石巻市においても活動しています。特に半年に一度行われる石巻イオンでのイベントは多くの復興支援団体が参加する大規模なイベントです。少しでも石巻の方々に元気になっていただけるようにとの思いで行っています。こちらの活動は現在も続いており、山形市と同様に以前参加したことのある方が増えていることから、科学の普及が進んでいると同時に石巻の皆さんにとっておなじみの活動になりつつあるようです。

平成23年度には震災復興支援活動を始めとする社会貢献活動が評価され、山形大学より学生奨励表彰を受けました。

山形市内における科学の普及具合の成果

| 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 |
|--------|--------|--------|
| 22% | 26% | 40% |



記念写真 と 表彰状



山形大学 SCITAセンター

〒 990-8560

山形県山形市小白川町一丁目4-12

TEL : 023 - 628 - 4506

FAX : 023 - 628 - 4506

MAIL : scita@sci.kj.yamagata-u.ac.jp

WEB : mirai.scita.jp



SCITA学生スタッフ twitter
QRコードを読み取る、または
@SCITAYamagata で検索



▲ SCITAセンター

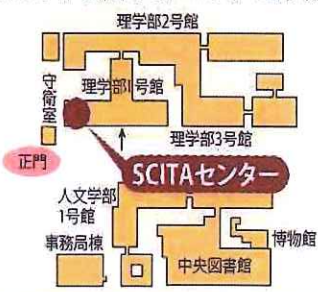
▼サイエンスカー



○アクセスマップ



山形大学小白川キャンパス/理学部



平成26年8月5日
山形大学

第7回山形大学高校生朗読コンクール 本選出場者決定について

山形大学特別プロジェクト「いま、言葉を東北の灯（ともしび）に」の事業として、9月7日（日）開催の第7回山形大学高校生朗読コンクールの本選出場者が決定しました。

◆概要

このプロジェクトは、平成20年度に始めた「山形大学高校生朗読コンクール」と同時に、群読劇を上演するという内容で、平成24年度から開催しています。東北の未来を考えるために、東北に生まれ、東北に根ざした宮沢賢治と太宰治の作品を、東北の人びとが中心となって東北の地で表現するという催しです。

日時：9月7日（日） 13時30分～17時（開場：13時）

第一部：山形大学高校生朗読コンクール

第二部：群読劇「走れメロス」

場所：山形市中央公民館多目的ホール（山形市七日町一丁目2番39号 アズ七日町6階）

詳細・入場券申込サイト：<http://embml.kj.yamagata-u.ac.jp/tomosibi/>

◆朗読コンクール

- ・東北6県の高校生125名（26校）からの応募があり、山形大学教員からなる予選審査委員会の選考により本選出場者12名が決定しました。
- ・本選は、岩手県出身の作家宮沢賢治の『注文の多い料理店』（新潮文庫版）に収録されている童話の中から、それぞれ異なる部分を朗読します。
- ・本選では、上位3名を山形大学学長賞として表彰します。

<本選出場者：発表順>

| | | | |
|----|--------------|----|-----|
| 1 | 青森明の星高等学校 | 藤本 | 沙良 |
| 2 | 青森明の星高等学校 | 伊藤 | 佐保子 |
| 3 | 秋田県立金足農業高等学校 | 笹淵 | 璃菜子 |
| 4 | 青森明の星高等学校 | 藤田 | 真歩 |
| 5 | 青森明の星高等学校 | 高橋 | 怜良 |
| 6 | 青森明の星高等学校 | 藤田 | ひなた |
| 7 | 尚綱学院高等学校 | 渡邊 | 来実 |
| 8 | 青森明の星高等学校 | 小山 | 沙央莉 |
| 9 | 秋田県立金足農業高等学校 | 菅原 | 来実 |
| 10 | 山形県立寒河江高等学校 | 村山 | 正晃 |
| 11 | 青森県立青森工業高等学校 | 木村 | 美紅 |
| 12 | 宮城県仙台向山高等学校 | 塩野 | 美優貴 |

<高校生司会 ※当日は山形大学生司会と2人で行っていただきます。>

山形県立山形盲学校高等部 伊藤 美穂

◆群読劇（同時開催）

- ・ 太宰治の名作「走れメロス」を題材とした群読劇（集団での朗読を主体とした劇形式）です。
- ・ 群読劇「走れメロス」は、酒田市出身の演出家 佐藤正文氏が演出を担当、俳優の磯部勉さん、女優の大西多摩恵さんの2名をお招きし、山形の一般市民と子どもたち、山形大学の学生およそ35名が一体となって舞台をつくります。

（お問合せ先）

エンロールメント・マネジメント部社会連携課

電話：023-628-4016

伝える

第7回山形大学
高校生朗読コンクール

走れメロス

群読劇出演者



磯部 勉



大西 多摩恵

群読隊

山形の子どもたち・一般市民・
山形大学生 約35名
(photo: 江森康之)

群読劇

走れメロス

日時

平成26年9月7日(日)

13:00開場 13:30開演
(終演予定17:00)

会場

山形市中央公民館
多目的ホール
(山形市七日町一丁目2番39号
アズ七日町6階)

入場方法

ご入場には、**入場券**が必要です。
※入場券のお申込は裏面をご覧ください。
受付開始: 平成26年7月1日(火)

申込・問合せ先

国立大学法人 山形大学
エンロールメント・マネジメント部 社会連携課

〒990-8560 山形市小白川町1-4-12
TEL 023-628-4016

※電話によるお問い合わせは
平日9:00~17:00にお願いします。

300名様
無料招待

主催: 国立大学法人 山形大学

山形大学特別プロジェクト「いま、言葉を東北の灯に」

ともしび

【タイムスケジュール】

- 13:30 第一部 第7回山形大学高校生朗読コンクール ~童話集『注文の多い料理店』収録作品~
15:00ごろ 第二部 群読劇「走れメロス」
16:30ごろ 第三部 コンクール結果発表・表彰式

【入場券申込み方法】 300名を無料で招待します。先着順に受け付け、定員に達し次第締め切ります。

※入場券は、以下のいずれかの方法でお申し込み下さい。

○インターネットによる申込み（7月1日午前9時より受付開始）

申込みHP
(QRコード)

入場券申込みホームページ <http://embml.kj.yamagata-u.ac.jp/tomosibi/>
にアクセスし、必要事項をご入力下さい。折り返し入場券(申込み完了メール)が届きます。
当日会場受付でメールのプリントアウトか、あるいはメール画面をお示し下さい。



○往復ハガキによる申込み（7月1日到着分より受け付け）

往復ハガキに〈代表者氏名〉〈郵便番号・住所〉〈電話番号〉〈入場希望者氏名(代表者含め3名まで)〉
をご記入の上お申し込み下さい。後日、返信用ハガキに入場券を印刷してお送りします。

※個人情報については、受付、入場券発送のみに利用いたします。

【朗読コンクール・群読劇について】

山形大学高校生朗読コンクールは東北出身の作家の文章・東北を描いた作品を課題として取り上げ、将来の東北を担う若い世代の才能を発掘します。予選を通過した高校生たちが、岩手県出身の作家宮沢賢治の童話集『注文の多い料理店』収録作品を朗読します。また、青森県出身の作家太宰治の代表作の一つ「走れメロス」の群読劇では、演出に酒田市出身の佐藤正文さん、出演者として磯部勉さん・大西多摩恵さんをお招きし、山形の子どもたち、一般市民の皆さま、山形大学生およそ35名と共に舞台を作り上げます。

【出演者プロフィール】

磯部 勉(いそべ・つとむ)

桐朋学園大学短期大学部を卒業後、劇団俳優座に入団。シェイクスピア作品を中心に多くの舞台に出演。俳優座以外にも清水邦夫氏の木冬社や蜷川幸雄氏などの作品に参加。中島貞夫監督の映画『さらば、わが友 実録大物死刑囚たち』(1980年公開)で主人公の死刑囚役を演じる。また今年の『軍師勘兵衛』をはじめNHK大河ドラマに多数出演。外国映画の吹替えではハリソン・フォードやメル・ギブソンなどを担当。アニメの吹替え、ナレーションなども多数。

大西 多摩恵(おおにし・たまえ)

仲代達矢氏の主宰する無名塾に1期生として入塾。『肝っ玉おつ母と子供たち』『リチャード三世』などに出演。2000年の退団まで23年間在籍する。永井愛主宰の二兎社で『時の物置』『兄帰る』や、こまつ座『頭痛肩こり樋口一葉』、劇団東京ヴォードヴィルショー『無頼の女房』、宮本亜門演出『金閣寺』など多くの作品に出演。『龍馬伝』(NHK)『相棒10』(EX系)などテレビドラマでも活躍。NHKの海外ドラマシリーズ『ダメージ』では主演のグレン・クロウズの声を担当。

【演出・出演】 佐藤 正文(さとう・まさふみ)



俳優・演技トレーナー。日本大学芸術学部演劇科非常勤講師(演技実習担当)。酒田市生まれ。酒田東高等学校、桐朋学園大学演劇専攻科卒業。劇団俳優座を経て安部公房スタジオ創立に参加。のちフリー。1979年『仔象は死んだ』に出演、米国5都市を巡演。俳優座 劇場プロデュース、無名塾、地人会などの公演に多数出演。1996年コロンビア大学で開催された安部公房シンポジウムにおいて、演技術・安部公房システムを紹介。1997年シンポジウム・安部公房『演劇の仕事』及びワークショップ『安部システム』を旧メンバーとともに主催。私塾A.T.ラボ(1985年創立)を主宰。2004年ギィ・フォワシイ演劇コンクールに於いて演出した『ストレス解消センター行き』が最優秀賞を、2006年には『救急車』が優秀賞を、2013年には『ストレス解消センター行き』で再び最優秀賞を受賞。スターダスト・プロモーション、avex等の芸能プロダクションで、演技レッスン担当、多数のスタータレントを育てる。名古屋など地方都市でのワークショップを精力的に行う。

平成26年8月5日
山形大学

「人文学部ホームカミングデー2014」を開催します

山形大学人文学部において、「人文学部ホームカミングデー2014」を10月18日（土）に開催します。今年は2大プログラムとして、三陸鉄道株式会社社長 望月氏による特別講演会と、2011年3月の人文学部卒業生・社会文化システム研究科修了生へ贈る「3年目の卒業祝い」を予定しております。

<テーマ>

東日本大震災から3年あまり経過した今、震災のため学位記授与式等を実施できなかった2011年3月の人文学部卒業生と社会文化システム研究科修了生の卒業・修了を改めて祝福し、今後の活動にエールを送る。

<日時>

平成26年10月18日（土）受付開始12：30、開会13：00

<場所>

第1～3部：山形大学人文学部1号館301教室、第4部：厚生会館（山形大学敷地内）

<定員・参加費>

第1～3部：200名・参加費無料、第4部：100名・会費2,000円

<プログラム>

第1部 ティーデマンふすま賞授与式

第2部 特別講演会

「三陸鉄道の復活を語る ～山形大学卒業の社長として～（仮）」

講師 望月 正彦 氏

（三陸鉄道株式会社代表取締役社長 1974年人文学部卒業）

第3部 「3年目の卒業祝い」

① 「祝いの色紙」授与

② 祝辞

③ 卒業生代表の挨拶

④ トークセッション

第4部 懇親会 兼 2011年3月卒業・修了を祝う会

<お申込み方法>

① 申込サイト、②メール、③電話、④FAX、⑤郵送のいずれか

（申込サイトURL）<http://kokucheese.com/event/index/198351/>

（お問合せ先）

人文学部事務室 樋口

電話 023-628-4203

人文学部ホームカミングデー2014

2014.10.18 (土)

時間：12:30～受付開始 13:00～開会
場所：山形大学人文学部1号館301教室

<プログラム>

※ 第1～3部：200名・参加費無料／第4部：100名・会費2,000円

13:00ー 開会の辞

13:10ー 第1部 ティーデマンふすま賞授賞式

13:40ー 第2部 特別講演会

「三陸鉄道の復活を語る ～山形大学卒業の社長として～(仮)」

14:50ー 模擬裁判実行委員会より12月公演のお知らせ

休憩

15:10ー 第3部「3年目の卒業祝い」

①「祝いの色紙」授与

②祝辞

③卒業生代表の挨拶

④トークセッション「学生気分をもう一度」

司会：元木 幸一副学部長

パネリスト：人文学部卒業生、人文学部在学学生、人文学部教員(予定)

16:40ー 閉会の辞

17:00ー 第4部 懇親会 兼 2011年3月卒業・修了を祝う会

会場：厚生会館

会費：2,000円

東日本大震災から三年：
卒業生の皆さんに贈りたい
「おめでとう」と「おかえりなさい」

平成22年度人文学部卒業生、
社会文化システム研究科修了生の皆様、
ふすま同窓生の皆様、学生、教職員、
一般市民の皆様のご参加を
心よりお待ちしております。

<お申込み方法>

①申込サイト、②メール、③電話、④FAX、⑤郵送の
いずれか。※詳細は裏面をご覧ください。

<お申込み、お問合せ先>

担当：人文学部事務室 樋口

電話：023-628-4203 FAX：023-628-4212

E-mail：jisoumu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

★今年の2大プログラム★

・3年目の卒業祝い

・三陸鉄道社長による特別講演

特別講演会 (13:40ー)

「三陸鉄道の復活を語る
～山形大学卒業の社長
として～(仮)」

講師

望月 正彦 氏

三陸鉄道株式会社
代表取締役社長
(1974年人文学部卒業)



<お申込み方法>

①下記申込サイト、②メール、③電話、④FAX、⑤郵送のいずれかでお申込みいただけます。

(申込サイトURL) <http://kokucheese.com/event/index/198351/>

※右のQRコードからもアクセスできます。



申込サイトQRコード

FAX・郵送にてお申込みいただく場合は下記に必要な事項を記入し、表面の<お申込み、お問合せ先>宛にお送りください。

「ホームカミングデー2014」参加申込用紙

山形大学人文学部事務室 行き

FAX:023-628-4212

| | | |
|-------------------------|--|-----------|
| フリガナ | | ★性別 |
| 氏名 | | 男・女 |
| 住所 | 〒 | |
| 連絡先 | TEL: | |
| | E-mail: | |
| ★所属 | 1. 平成22年度人文学部卒業生、社会文化システム研究科修了生 2. 旧制山形高校、新制山形大学文理学部・人文学部卒業生 3. 人文学部学生、他学部学生、教職員 4. 一般市民 | |
| (卒業)学科 または (修了)専攻 | | |
| 卒業年度 | 平成 | 年度 |
| 所属ゼミ | ゼミ名: | ／担当教員: 先生 |
| ★懇親会出欠 | 参加します ・ 参加しません | |
| メッセージ | ※このメッセージは当日使用させていただくことがありますのでご了承ください。 | |

・「★」マークの欄は、いずれか該当するものに○をつけてください。

・申込者が多数の場合は、お手数ですが本用紙をコピーしてご利用ください。

・本用紙にご記入いただいた情報は、今回の「ホームカミングデー2014」へ参加するために必要な事務連絡等及び参加者名簿の作成にのみ使用させていただきます。

平成26年8月5日
山形大学

アフィニス夏の音楽祭2014山形 音楽交流プログラムを学生がプロデュースしています！

世界的な音楽祭である「アフィニス夏の音楽祭2014山形」が8月17日から24日までここ山形市で開催されます。音楽祭の企画の一つである「音楽交流プログラム」について、本学大学院生8名が授業の一環として企画運営をしています。

◆企画内容

BRASS ON AFFINIS! ~音楽の花をさかせよう~

担当学生：深澤達央、齋藤祐丞、今野隼、土屋ユミ子

○楽器別セミナー

日時：8月18日（月） 16:00～17:10 トランペット講習
17:30～18:40 ホルン講習

場所：やまぎんホール

対象：山形県吹奏楽連盟に在籍する団体で、顧問が推薦する中学校または高等学校の生徒 ※講習受講者の募集は締め切りました。

内容：トランペット・ホルンの楽器別セミナー。基本的な演奏法（構え方・ブレス・タンギング他）を招聘演奏家のダムロウ氏、タパニ氏から指導していただきます。中高生にとっては、世界で活躍する先生方との出会いは技術向上や音楽の世界観を広げるまたとない機会となるでしょう。（受講・聴講ともに無料）

○プラスミニコンサート

日時：8月20日（水）19:00開演 ※入場無料（席数に限りがあります）

場所：文翔館・議場ホール

曲目：ロンドンの小景、三匹の猫、海外招聘演奏家によるソロ演奏 ほか

内容：海外招聘演奏家をはじめ、山形交響楽団と音楽祭メンバーによるミニコンサート。

あいうえオーケストラ ~クラシック音楽で巡る世界の旅~

担当学生：中嶋達郎、郷津幸男、清和志保、千葉昌哉

日時：8月23日（土）11:00開演（10:30開場）

場所：山形テルサホール

指揮：松村 秀明

司会：板垣幸江

曲目：交響詩「フィンランディア」 ほか

演奏：山形交響楽団&アフィニス祝祭管弦楽団

合唱共演：山形市立第四小学校声楽部・管弦楽部のみなさん

内容：小学生を対象としたオーケストラコンサート。オーケストラをより身近に親しんでもらうために、みなさんがよく耳にする世界の名曲をお届けします。

※入場無料・往復はがきによる事前応募制 8月7日(木)必着

あいうえ音楽教室

担当学生：中嶋達郎、郷津幸男、清和志保、千葉昌哉

日時：8月23日(土) 10:00~10:30

場所：山形テルサホール ロビー

体験楽器：フルート、トランペット、ホルン、トロンボーン、ヴァイオリン、コントラバス

内容：小学生対象の楽器体験。あいうえマネージャー(オーケストラのメンバーと山形大学音楽芸術コースの学生)が楽器について優しく教えてくれます。

(あいうえオーケストラ鑑賞者より抽選)

(お問い合わせ先)

・BRASS ON AFFINIS!

山形県 企画振興部県民文化課

電話：023-630-2306

・あいうえオーケストラ あいうえ音楽教室

山形交響楽団事務局

電話：023-625-2203

・大学院生問い合わせ

地域教育文化学部 藤野研究室

電話：023-628-4330

平成26年8月5日
山形大学

*詳細は別添の資料をご覧ください。

1. アフリカ地域の農業関係者が山形大学農学部で研修を開始します

8月18日（月）から、農学部において、アフリカ9ヵ国15名の研修生が、稲作の収穫後処理技術について学ぶ「アフリカ地域稲作収穫後処理コース」の研修を開始します。独立行政法人国際協力機構（JICA）が主催する地域別・国別研修の一つとして、平成20年度より安藤名誉教授と夏賀教授が中心となり研修生を受け入れてきました。JICAからの依頼を受け、稲作収穫後処理の研修を受け入れるのは、国内では山形大学のみ。

◆研修期間：平成26年8月18日（月）～9月25日（木）

◆研修参加国：スーダン、エチオピア、ガーナ、ケニア、ナイジェリア、ウガンダ、タンザニア、カメルーン、コートジボワール（9ヵ国）

◆使用言語：英語

◆研修内容：英語圏アフリカ諸国を対象とした稲作収穫後処理技術の習得と普及のための研修

2. 大学コンソーシアム山形「やまがた夜話」の開催

「大学コンソーシアムやまがた」では、「もう一つの人づくり」を実現するため、「山形県の人・モノ・地域作り」をテーマにそれぞれの得意分野で活躍している第一人者の目線で皆さまにわかりやすくお話しする講話「やまがた夜話」を開催しています。9月は、「越冬隊員が語る 南極観測物語」をテーマに開催します。講師は、第53次日本南極地域観測隊員有志の4名。

◆日時：※全回 18:30～19:30

9月3日（水）「南極で暮らす知恵とテクノロジー」

9月10日（水）「科学のフロンティア。」こんな光景あったのか?!”
南極の大自然をご紹介（自然編）」

9月17日（水）「閉鎖・孤立・寒冷環境下での医療問題」

9月24日（水）「事務職員が見た南極生活」

◆場所：ゆうキャンパス・ステーション（山形市：山形むらきさわビル1階）

◆対象：高校生・学生・一般市民 定員50名（参加費は無料）

平成26年8月5日
山形大学

アフリカ地域の農業関係者が山形大学農学部で研修を開始します

8月18日（月）より、本学農学部において、アフリカ9カ国15名の研修生が、稲作の収穫後処理技術について学ぶ「アフリカ地域稲作収穫後処理コース」の研修を開始します。独立行政法人国際協力機構（JICA）からの依頼を受け、稲作収穫後処理の研修を受け入れるのは、国内では山形大学のみ。

◆背景

アフリカ開発会議（TICAD）の行動計画の一つである、アフリカ諸国におけるコメ生産量を平成20年度から10年間で倍増させる支援策の一つとして、収穫後処理技術の習得は、生産量を増加させるための重要な課題とされています*。

農学部においては、独立行政法人国際協力機構（JICA）が主催する地域別・国別研修の一つとして、平成20年度より安藤名誉教授と夏賀教授が中心となり、研修生を受け入れてきました。

◆概要

- 研修期間 : 平成26年8月18日(月)～9月25日(木)
研修参加国 : スーダン、エチオピア、ガーナ、ケニア、ナイジェリア、ウガンダ、タンザニア、カメルーン、コートジボワール（9カ国）
使用言語 : 英語
研修内容 : 英語圏アフリカ諸国を対象とした稲作収穫後処理技術の習得と普及のための研修（研修スケジュール別添）
受入コ-ディネ-タ: 夏賀 元康 教授（農学部安全農産物生産学コース）
角田 憲一 准教授（農学部安全農産物生産学コース）
片平 光彦 准教授（農学部安全農産物生産学コース）
佐々木 由佳 助教（農学部安全農産物生産学コース）

- ・研修生は、各国の農業省庁職員や研究者など。
- ・日本有数の米どころ庄内で、研究機関や行政、JA、生産者の協力を受けながら、農学部での講義を中心に鶴岡市内の圃場や乾燥施設、農業機械工場などの見学、地元の農家での刈取り適期の実習など、庄内地方の稲作技術の発展から最先端の稲作収穫後処理（ポストハーベスト）技術まで幅広く技術を学ぶ。
- ・研修生は農学部で習得した技術を生かして、今後のアフリカ諸国におけるコメ生産量の増加を目指す。

*アフリカ諸国の食料増産及び農業生産性向上への支援（コメ生産拡大等）は、第4回アフリカ開発会議（平成20年5月開催）において、TICADプロセスが達成すべき目標とそのために必要な具体的手段として行動計画に掲げられています。

（お問合せ先）
農学部企画広報室
電話 0235-28-2910

＜別添＞平成26年度課題別研修「アフリカ地域(英語圏)稲作収穫後処理」コース
研修日程

***スケジュールは天候により直前に変更する可能性があります。**

| 月 | 日 | 曜 | 午前 | | 午後 | |
|---|----|---|----|-----------------------------------|----|-----------------------------------|
| | | | 形態 | 内容 | 形態 | 内容 |
| 8 | 18 | 月 | | 開講式(自己紹介・スケジュール説明・大学案内) | 演習 | 各国のポストハーベストの問題点の紹介 |
| | 19 | 火 | 演習 | 問題点に関する討議(プレアクションプラン) | 演習 | 問題点に関する討議(プレアクションプラン) |
| | 20 | 水 | 講義 | 普及について | 講義 | 庄内の農業概説・種子生産の現場 |
| | 21 | 木 | 講義 | 水稻害虫について | 実習 | 山大農場にて圃場研修 |
| | 22 | 金 | 講義 | 稲生理生態の基礎と栽培技術 | 講義 | 稲生理生態の基礎と栽培技術 |
| | 23 | 土 | | 被災地農業の復興状況等の視察(仙台) | | 被災地農業の復興状況等の視察(仙台) |
| | 24 | 日 | | 被災地農業の復興状況等の視察(仙台) | | 被災地農業の復興状況等の視察(仙台) |
| | 25 | 月 | 講義 | 日本の稲作の農業機械化(1) | 実習 | 水分と品質測定(実習)(1) |
| | 26 | 火 | 講義 | ポストハーベストの管理、害虫の観点 | 実習 | 水分と品質測定(実習)(2) |
| | 27 | 水 | 講義 | 日本の稲作の農業機械化(2) | 視察 | JA鶴岡の圃場巡回 |
| | 28 | 木 | 講義 | 適期収穫期などの重要性、適期判定法 | 実習 | 適期収穫期などの重要性、適期判定法 |
| | 29 | 金 | 講義 | 稲作のポストハーベスト(1) | 講義 | 営農からみたJAの役割について |
| | 30 | 土 | | 自主研修 | | 自主研修 |
| | 31 | 日 | | 自主研修 | | 自主研修 |
| 9 | 1 | 月 | 見学 | 農業機械工場(山本製作所・美善)見学 | 見学 | 農業機械工場(山本製作所・美善)見学 |
| | 2 | 火 | 演習 | 問題点に関する討議(プレアクションプラン) | 演習 | 問題点に関する討議(プレアクションプラン) |
| | 3 | 水 | 講義 | 稲作のポストハーベスト(2) | 演習 | 水分と品質測定(解説) |
| | 4 | 木 | 講義 | Site Specific Nutrient Management | 講義 | Site Specific Nutrient Management |
| | 5 | 金 | 講義 | Site Specific Nutrient Management | 講義 | Site Specific Nutrient Management |
| | 6 | 土 | | 水田農業試験場参観デー参加 | | 自主研修 |
| | 7 | 日 | 視察 | 大規模稲作等見学(秋田県大潟村) | 視察 | 大規模稲作等見学(秋田県大潟村) |
| | 8 | 月 | 視察 | 秋田県大潟村役場、JA大潟村訪問 | 視察 | 中規模稲作企業、農家等訪問(秋田県大潟村) |
| | 9 | 火 | 視察 | 農業機械工場見学 | 視察 | 農業機械工場見学 |
| | 10 | 水 | | 自主研修 | | 自主研修 |
| | 11 | 木 | 講義 | 糸状菌による米の変質 | 講義 | イネ病害の視察 |
| | 12 | 金 | | 鶴岡市立朝陽第三小学校において国際協力理解授業に参加 | 講義 | 農業機械の変遷(1) |
| | 13 | 土 | 見学 | 羽黒松ヶ岡農機具収納庫・山居倉庫 | 見学 | 羽黒松ヶ岡農機具収納庫・山居倉庫 |
| | 14 | 日 | | 自主研修 | | 自主研修 |
| | 15 | 月 | | 自主研修 | | 自主研修 |
| | 16 | 火 | 講義 | 庄内の育種の現況(水田農業試験場) | 講義 | 庄内の育種の現況(水田農業試験場) |
| | 17 | 水 | 講義 | 種子生産(水田農業試験場) | 講義 | 種子生産(水田農業試験場) |
| | 18 | 木 | 講義 | 日本の灌漑 | 見学 | 灌漑設備見学 |
| | 19 | 金 | 講義 | 貯蔵食品害虫について | 講義 | 農業機械の変遷(2) |
| | 20 | 土 | | 自主研修 | | 自主研修 |
| | 21 | 日 | | 自主研修 | | 自主研修 |
| | 22 | 月 | 講義 | 農業機械の変遷(3) | 講義 | 稲と水 |
| | 23 | 火 | | 自主研修 | | 自主研修 |
| | 24 | 水 | 見学 | 地元農家の乾燥施設や実際(見学) | 発表 | 総合討論(アクションプラン) |
| | 25 | 木 | 発表 | 総合討論(アクションプラン) | | 評価会議、修了式(修了証書授与) |

やまがた夜話

越冬隊員が語る

『南極観測物語』

第53次日本南極地域観測隊員有志



9月 3日(水) 18:30~19:30

『南極で暮らす知恵とテクノロジー』

石沢 賢二 氏(隊長)

9月10日(水) 18:30~19:30

『科学のフロンティア。“こんな光景あったのか?!”』

南極の大自然をご紹介(自然編)』

奈良 亘 氏(隊員)

9月17日(水) 18:30~19:30

『閉鎖・孤立・寒冷環境下での医療問題』

桑原 悠一 氏(隊員)

9月24日(水) 18:30~19:30

『事務職員の見た南極生活』

鈴木 毅 氏(隊員)



会場 ゆうキャンパス・ステーション
(山形むらきさわビル1階)

アクセス 山形駅東口より徒歩1分

対象 高校生・学生・一般市民
定員:50名

入場無料

お申し込み 電話又はチラシ裏面の参加
申込書に必要事項を記入の
上Fax, 郵送、メール等でお
申し込みください。



主催

後援

お申込み・お問合せ

大学コンソーシアムやまがた
山形市

〒990-0039 山形市香澄町1-3-15 山形むらきさわビル1階
Tel:023-628-4842 FAX:023-628-4820
E-mail:unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp



大学コンソーシアムやまがた



FAX:023-628-4820

大学コンソーシアムやまがた事務局 行き

やまがた夜話に参加申込みをします。

必要事項を明記の上、FAX・郵送またはE-mailにてお申込ください。

申込締切日:それぞれの夜話前日までにお申込をお願いいたします。

| | |
|-----|--|
| 参加日 | 参加希望日に☑、又は日付を○で囲んでください。 <input type="checkbox"/> 平成26年 9月 3日(水) 講師: 石沢 賢二 氏 <input type="checkbox"/> 平成26年 9月 10日(水) 講師: 奈良 亘 氏 <input type="checkbox"/> 平成26年 9月 17日(水) 講師: 桑原 悠一 氏 <input type="checkbox"/> 平成26年 9月 24日(水) 講師: 鈴木 毅 氏 |
| 住所 | 〒 |
| 氏名 | |
| 連絡先 | TEL |
| | E-mail |
| 所属 | |

受講申込者が多数の場合は、お手数ですが参加申込書をコピーしてご利用ください。

この申込書にご記入いただいた情報は、今回の講座を受講するために必要な事務連絡等に使用すると共に、参加者名簿の作成にのみ使用させていただきます。

【お申込み・お問合せ先】

大学コンソーシアムやまがた ゆうキャンパス・ステーション

〒990-0039 山形市香澄町1-3-15 山形むらきさわビル1階

TEL:023-628-4842 FAX:023-628-4820 E-mail:unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp